

DEATH NOTE









Specified the neva









下に名前 正していく いて夜神 。 二 二 それを追う者 死神リ それを手(にて、 理想の社会を築く

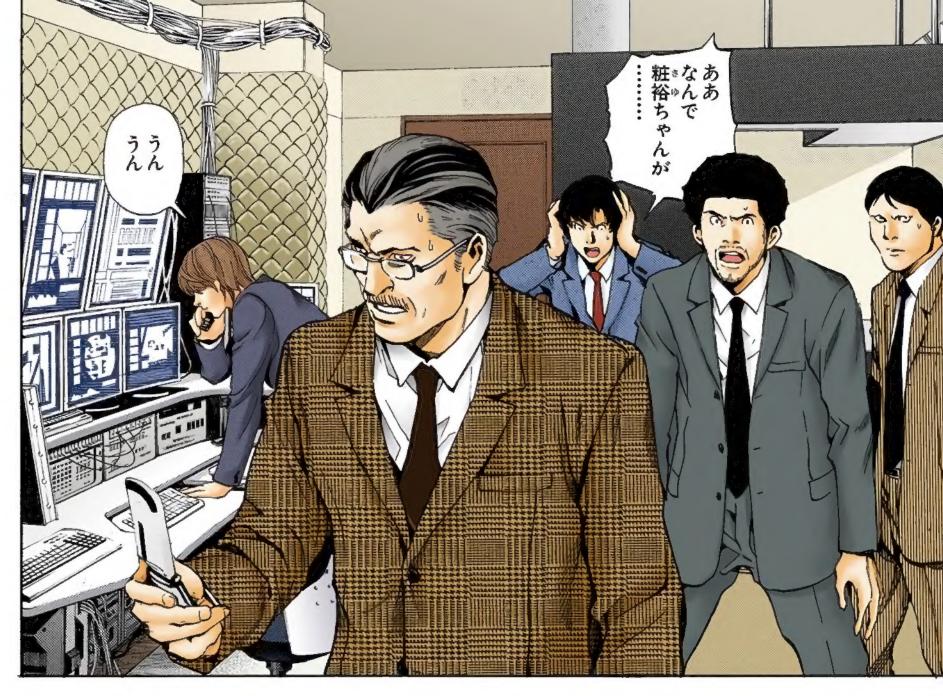
いた。 だが四年後、 でキラを追う事になった。 ニアは亡の死、 その後の死神の取り調べからは有力な情 ミサ出現を境 新しとキラの二 微はミサの気持ち、 対への疑いを一層強めるこ。 役を見事に演じながら理想の社 調査の結果、 だが
月も同時にそれを手にし
記憶が
甦る。 死神レムの気持ちな利用し 領に告げキラ対策機関を立ち上 大企業ヨツバの社員・火口がキラであると判明 がなくなった月は同時期 レヘ語に対 に別のキラが動き出 **ルフハルの**認 と月は自 アメリカではLの道 ソロ に向か うが彼を包囲した時、 語いは決着をみたかに ※ベニ人が動き出して ※ベニ人が動き出して を奪う為、警察庁長官 監禁を解かる トの情報を知る者を たな戦いが…。 てた用 トを辞 がおご



page.62	決断	٦
page,63	* E	29
page.64	かが直角	49
page.65	世まにん	ন্দ
page.66	死亡	91
page.67	金 O	1119
page.68	発見	137
page.65	をいる飛翔	ISN.
page.78	身震	Ing

DEATH NOTE 8

















聞いてたでしょ! 情になったら 殺す」って… かったら 殺す」って… かったら 殺す」って… あったら 殺す」って… かっと かいこと ひょっ ちょっ ちょっと



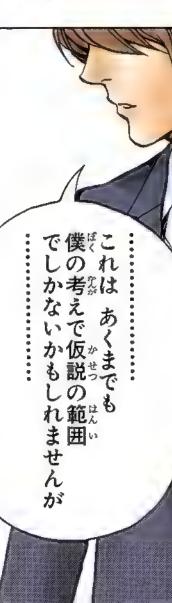
















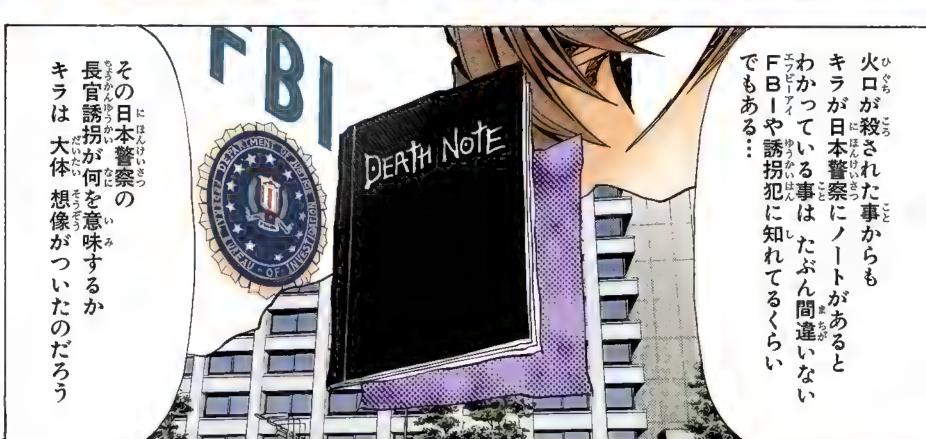


















ヨツバの1人を殺したキラだ僕達を 皆 殺せば ノートの所在は わからなくなるぼくだる できょう からないが はっける可能性も0ではないが後に 隠されたノートを誰かが わかっているなら迷わず殺すだろう





ノートが世に出る事を嫌うならそれを知るのは父さんだけだとは

わかっていない

ただ、キラもノー

父さんを殺せばいいんだからね









酸っているのか? … キラが警察庁のセキュリティ なのか? …

ティを

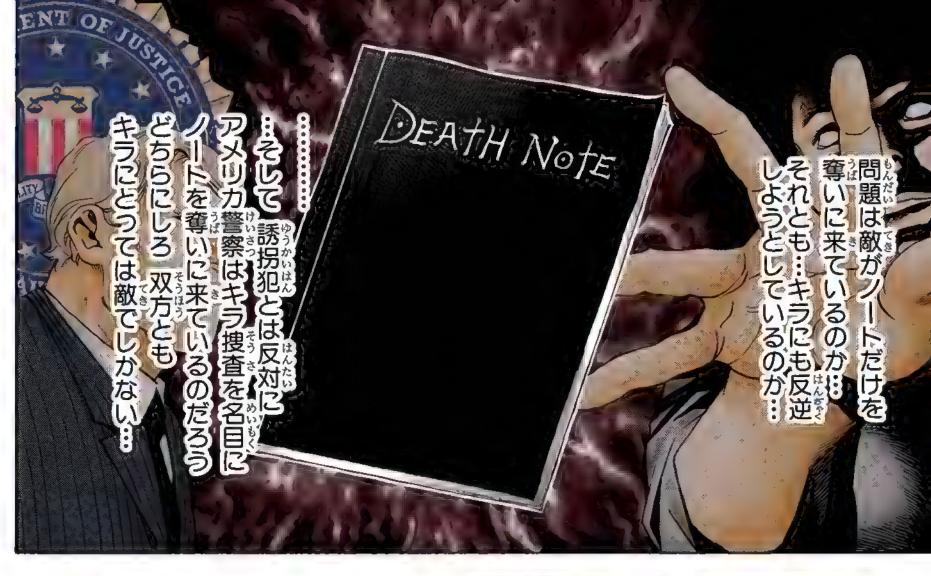
全部署に





































































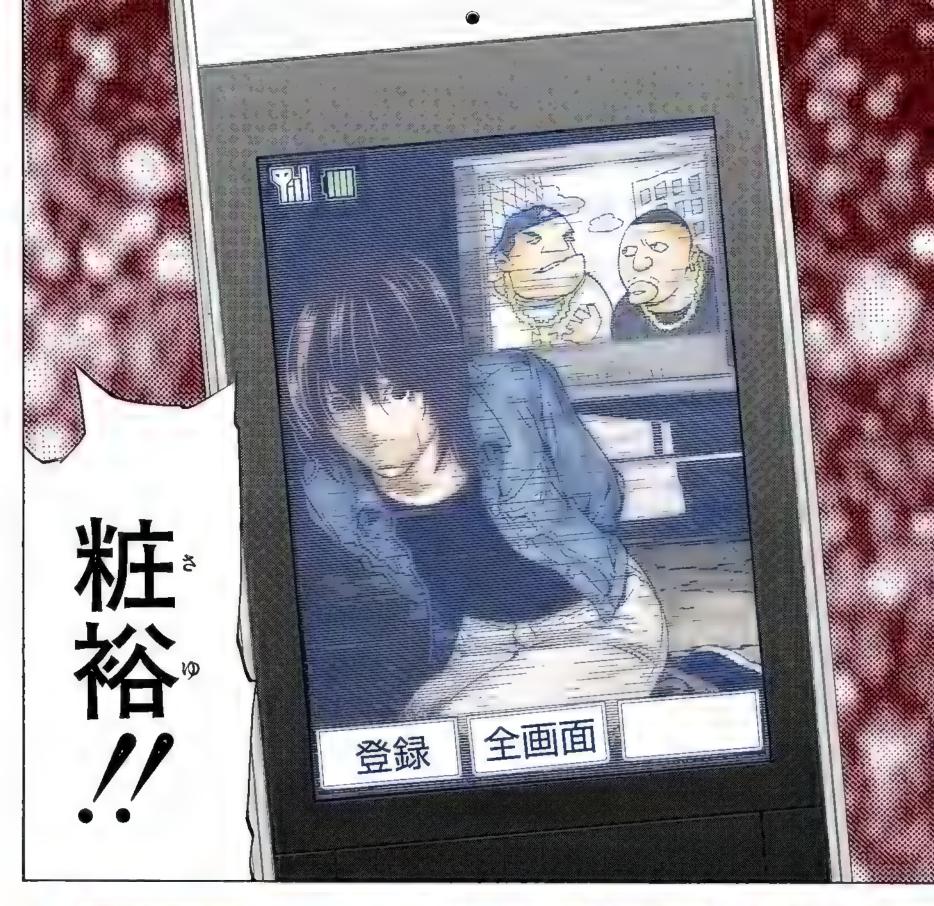








-と交換」つて















DEATH NOTE



HOW TO UZE It

XLII

sometimes affects other humans lives or shortens their original life-span, even though their names are not actually written in the DEXON WOOFE itself. In these cases, no matter the cause, the god of death sees only the original life-span and not the shortened life-span.

入間界にデスノートがある事である入間の人生が変わり。 デスクートに書かれなくとも本来の寿命より前に死んでしまう事はある。 それかどんな死に芳であるうと、その場合、やはり死神の自には 縮んだ寿命でなく本来の寿命が見える事になる。













ない・・ か は

長官がしと捜査してい

た者の

俺達だって データは残していないが動務している者の本名や写真等のいる者の本名や写真等のなる。 ともしんなど を奪われたら わからないぞ・・・

























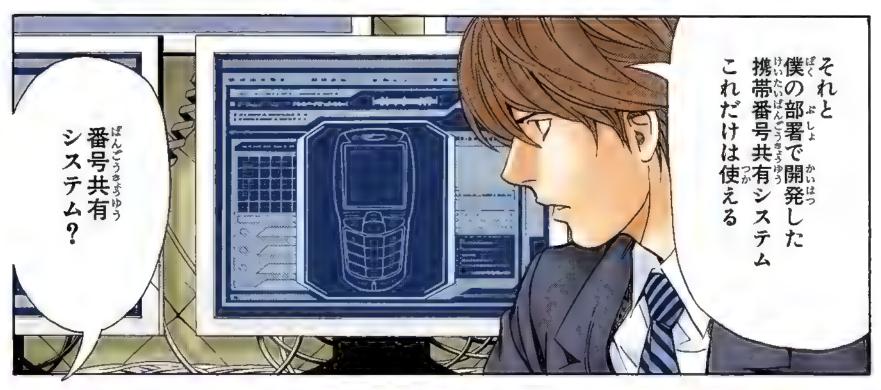




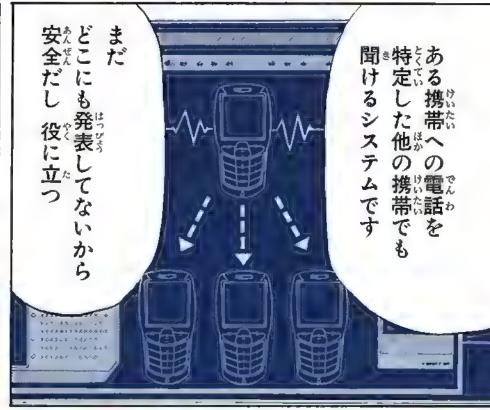




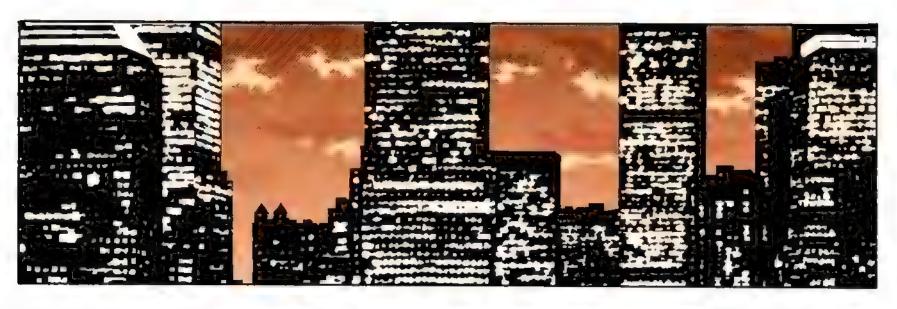


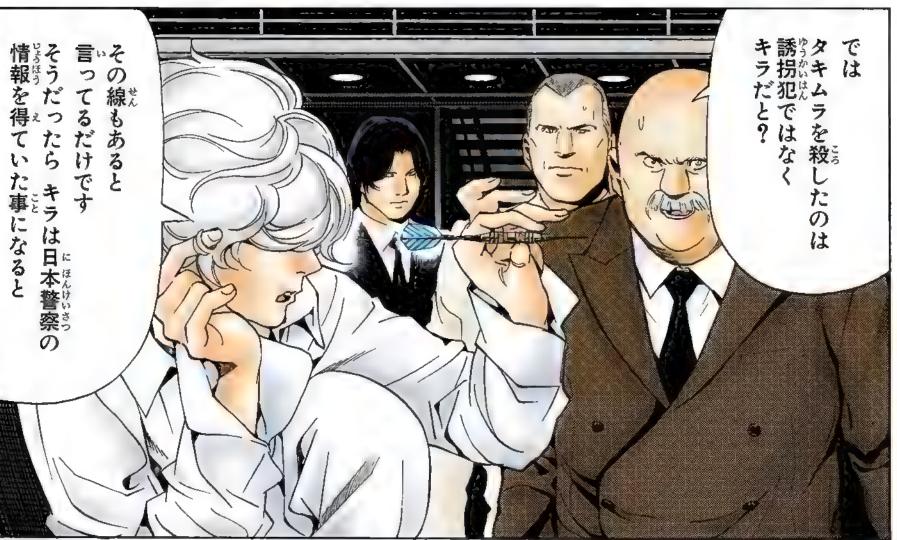






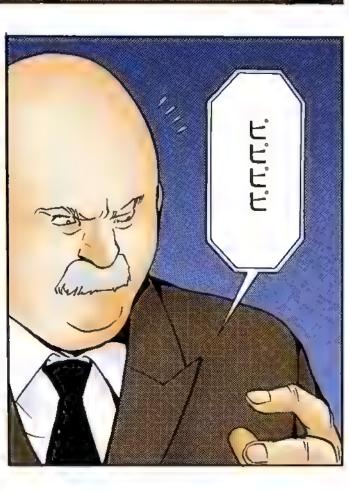




















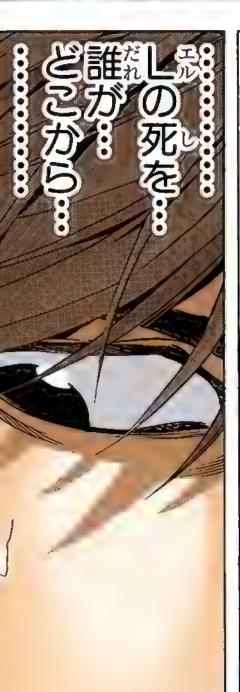
















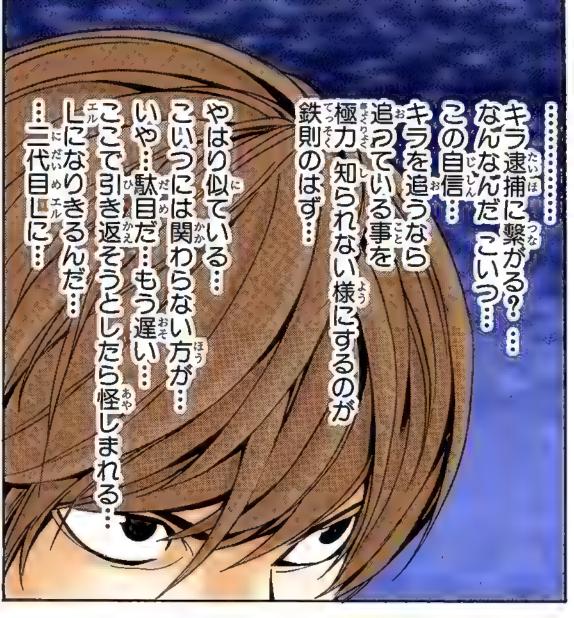






































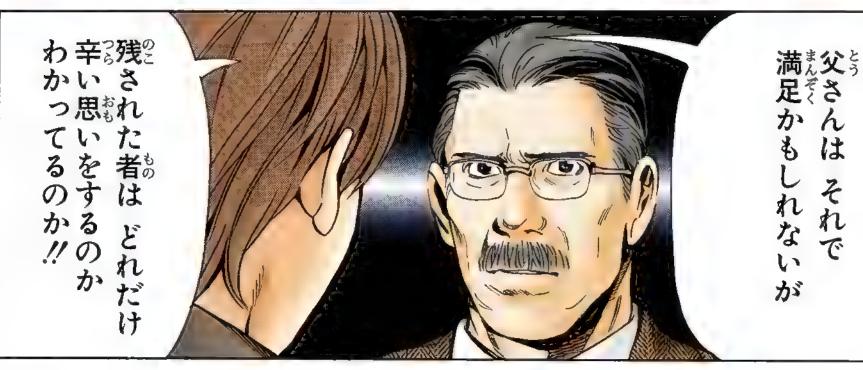






































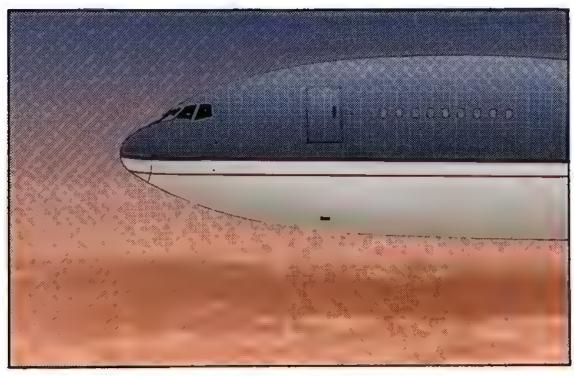


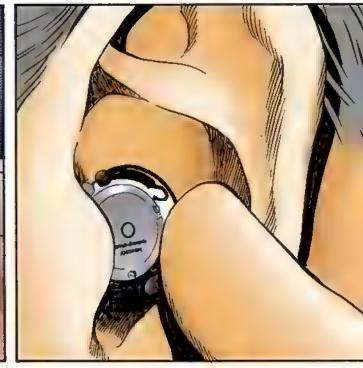














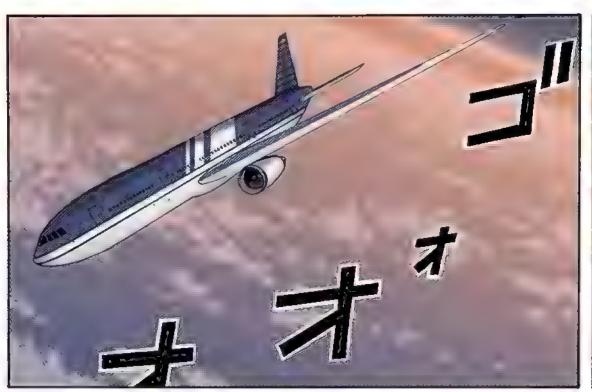














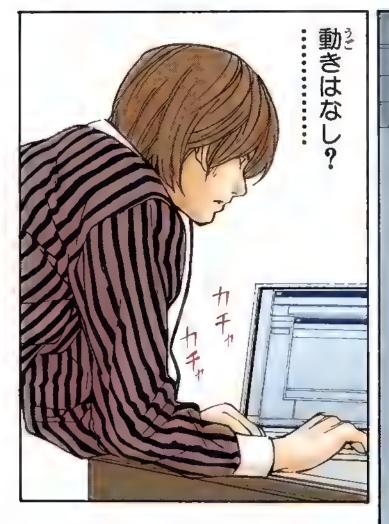










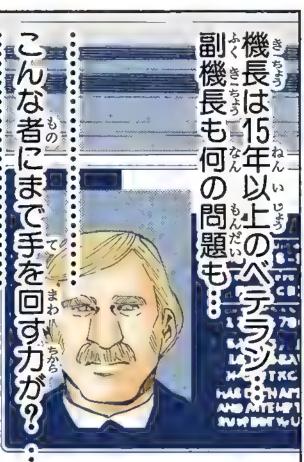


次長と次長と一緒に 乗り込んだ男の席は44―Gと44―H 私は運良く二人が見える37―B 二人に特に動きはなし





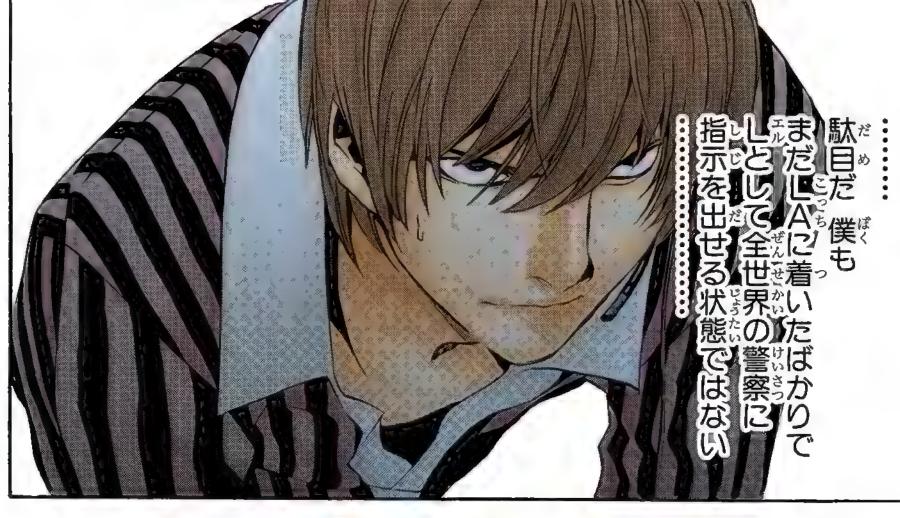




二人は静かに席についている ジャックしているのならば 他の人間としか思えない しかし機内も変わった様子は なし

























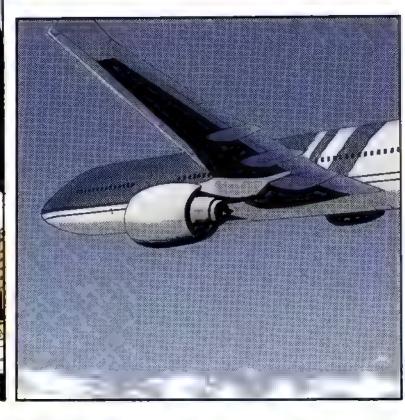










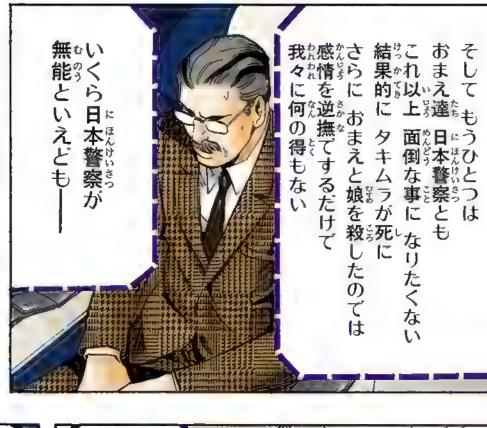




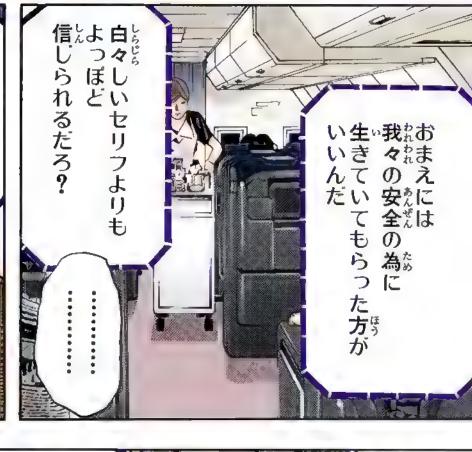


















この機に関する全ての報道を 各機関に止める様 指示をしてください これは犯人の要求であり 私の判断でもある 規制でき次第 返事をいただきたい



















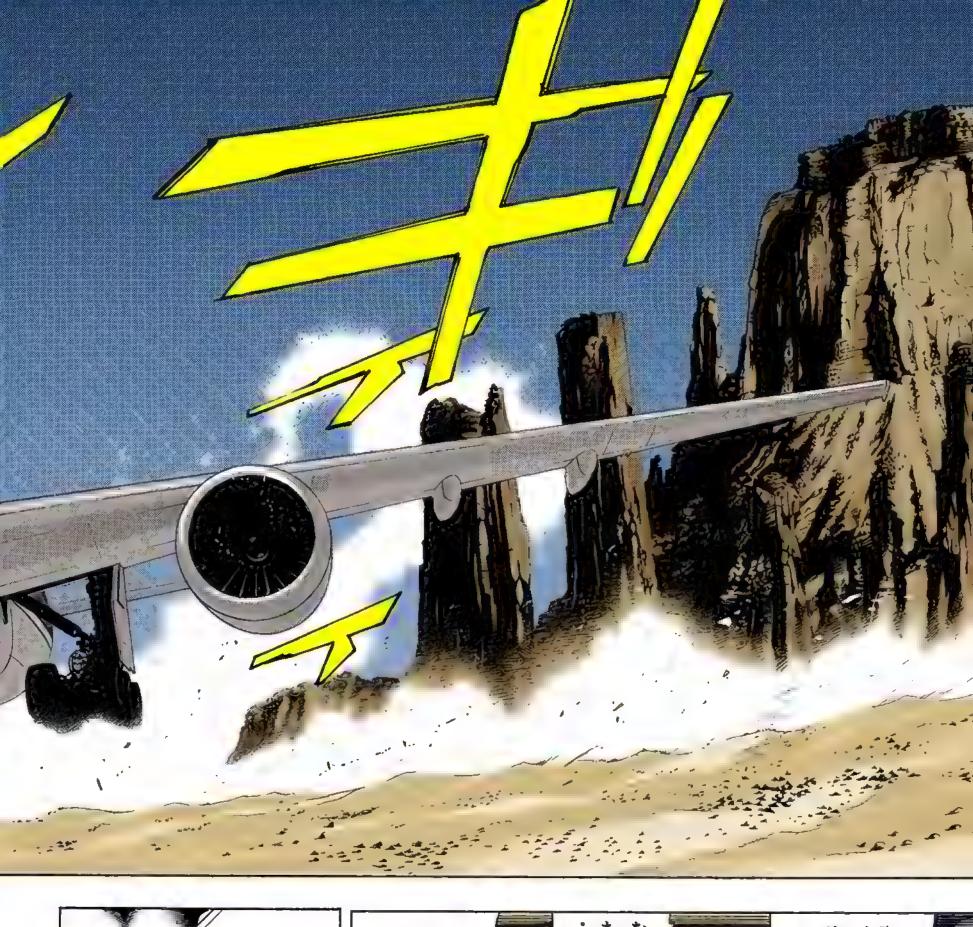




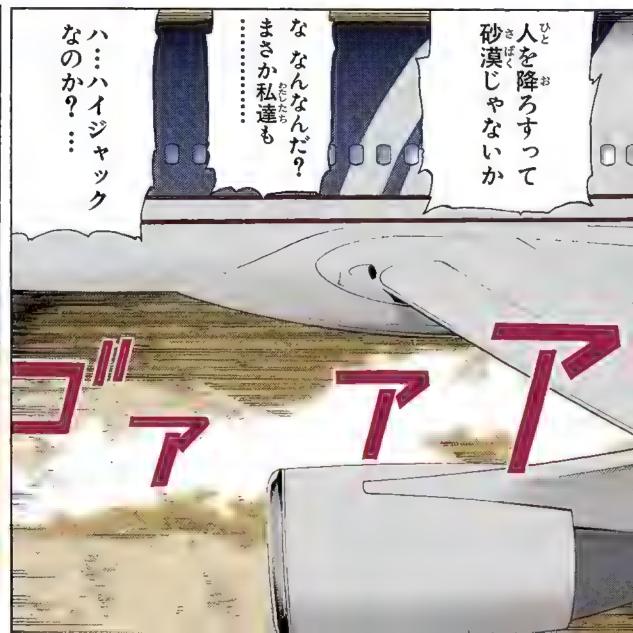


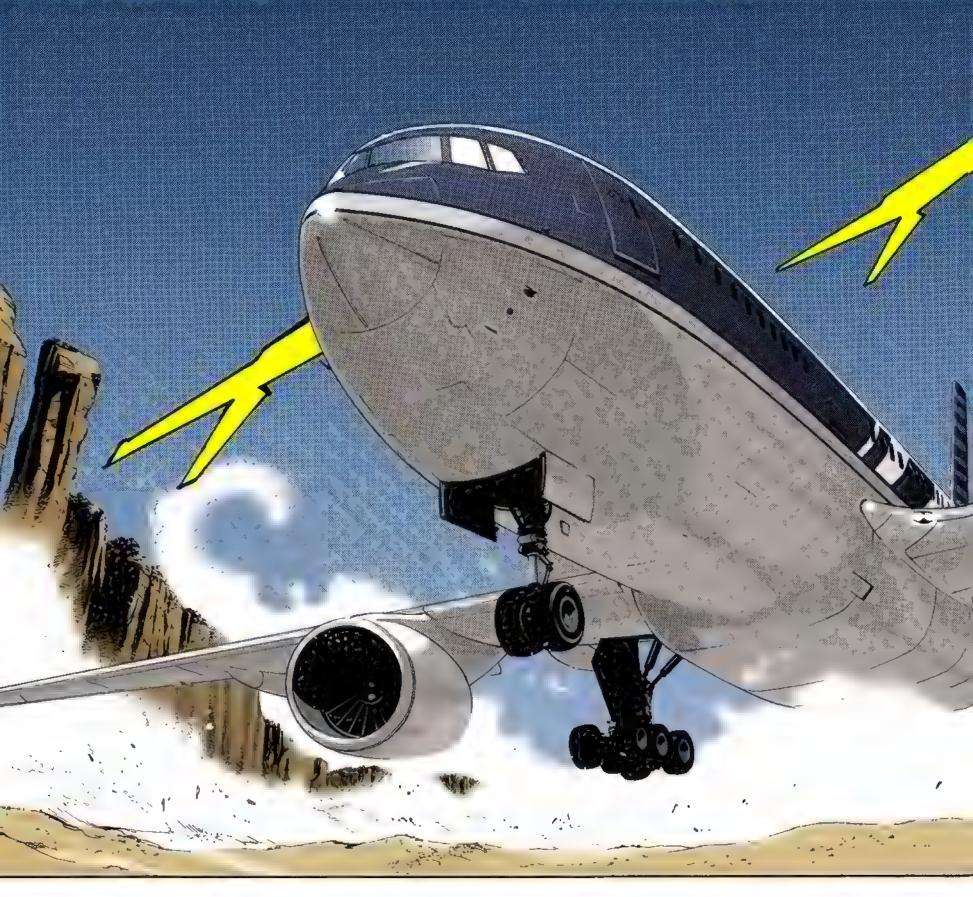




















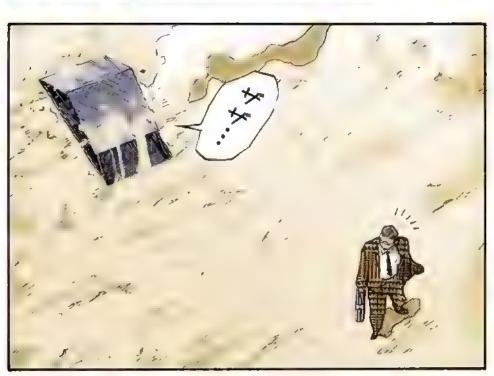














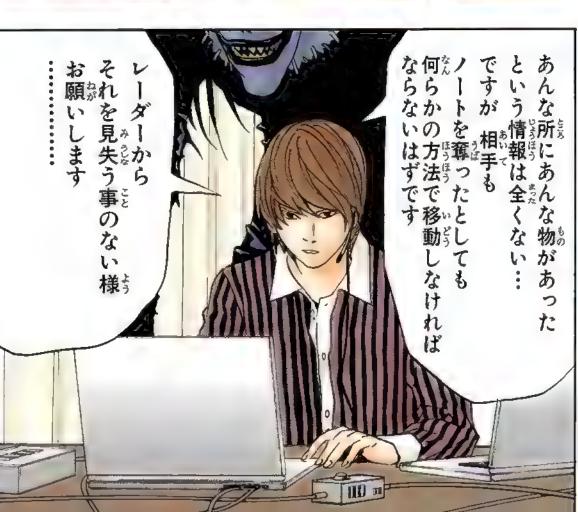












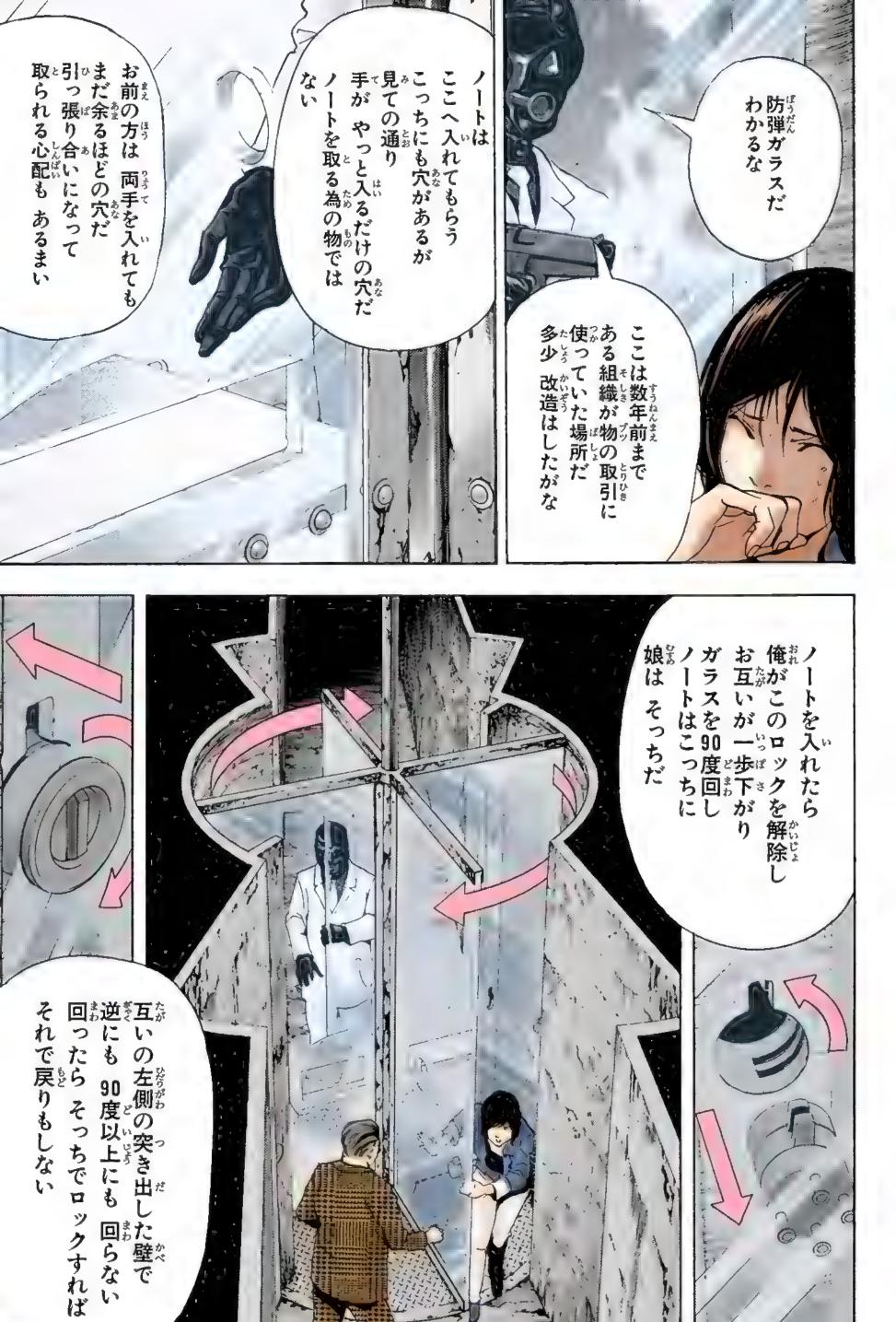














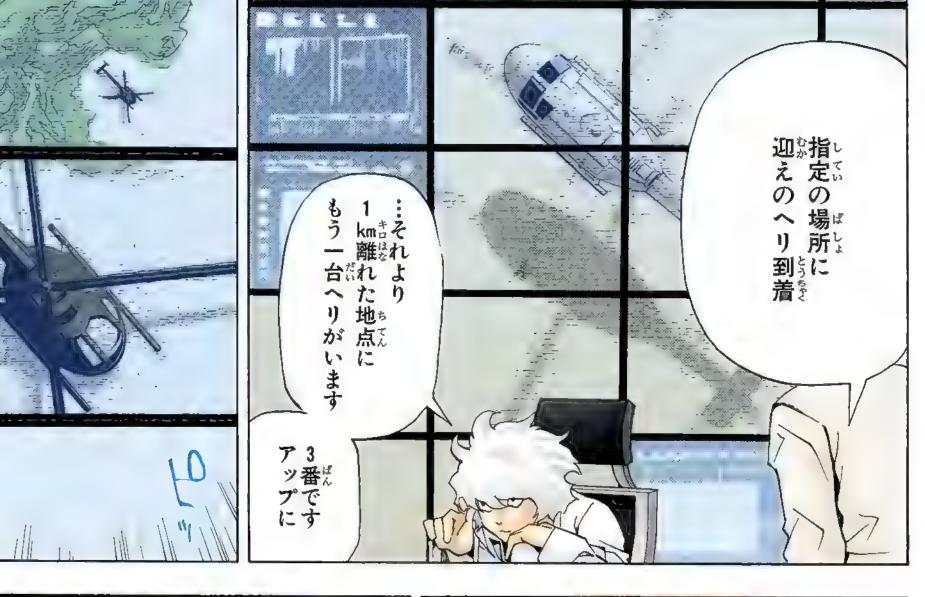












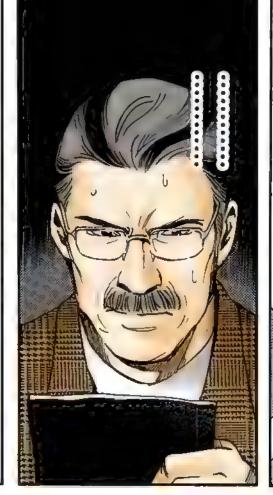






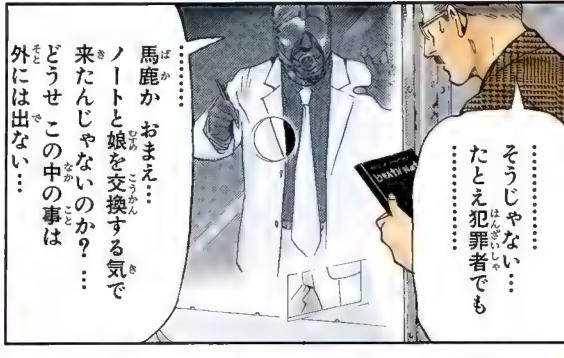














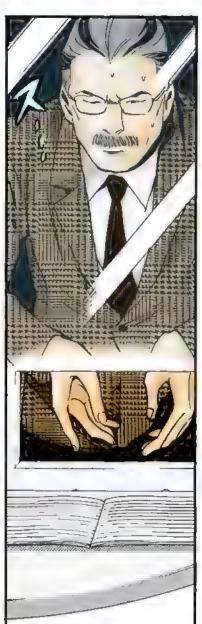
















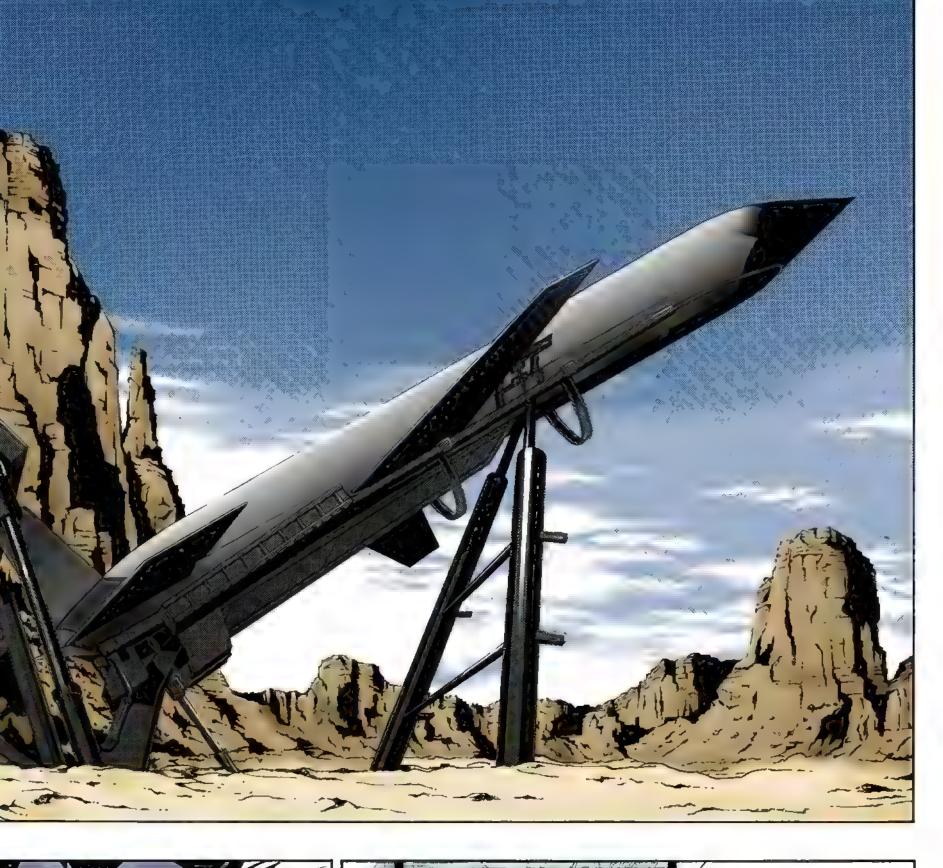


















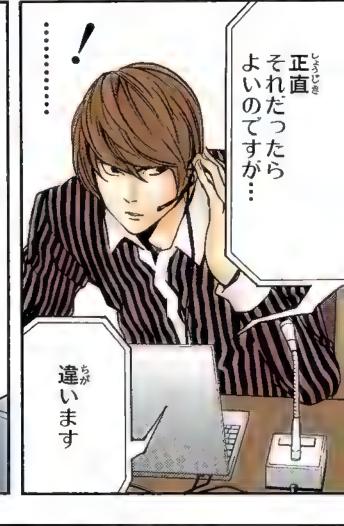






















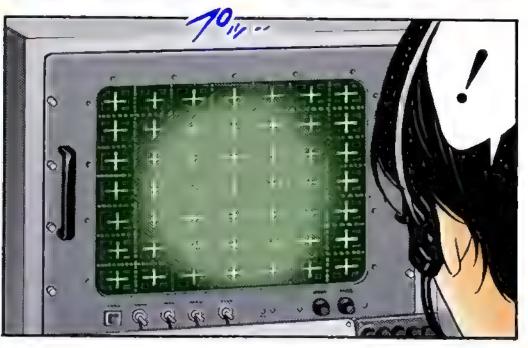




























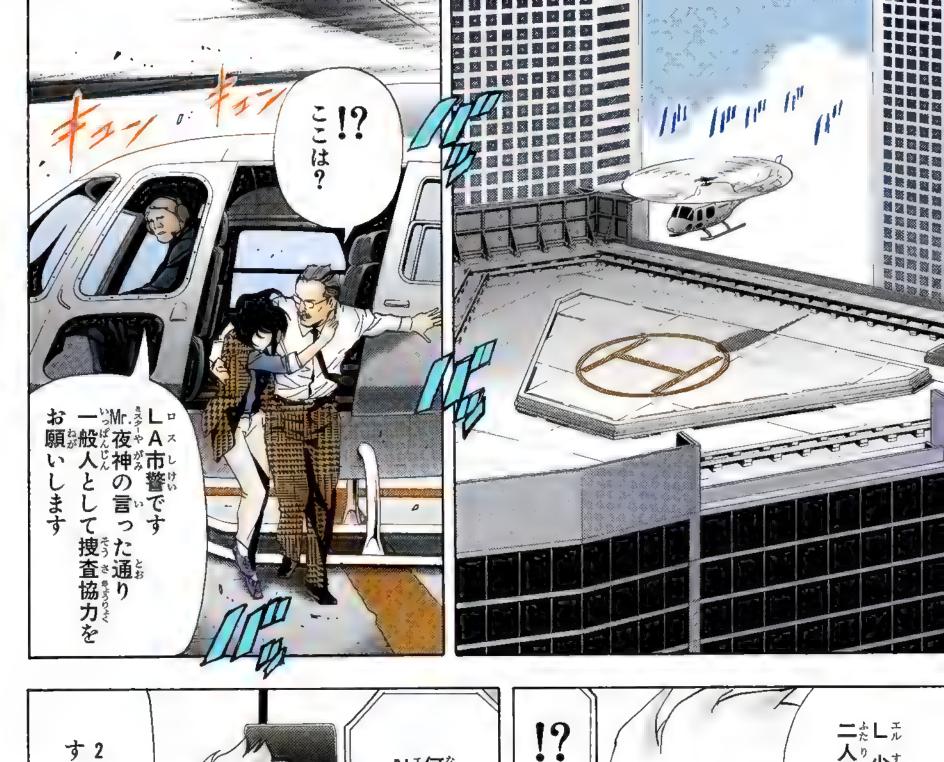








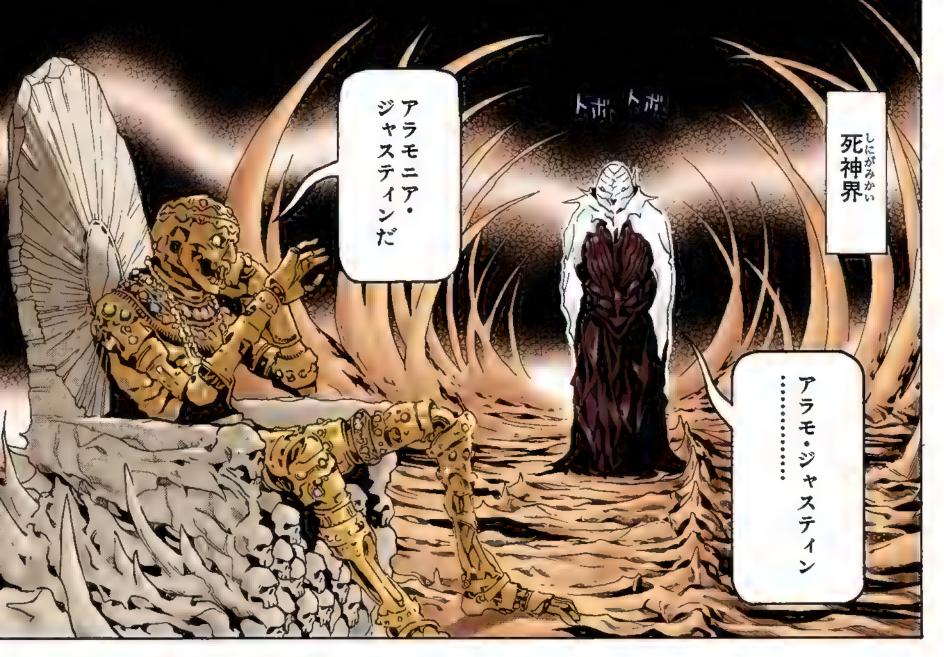


















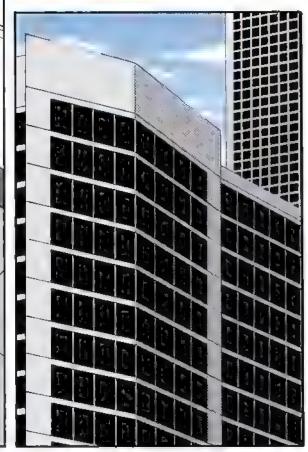






























































しかし

食べていたかも







そうは思えませんか? とうでしょう? とうでしょう?





















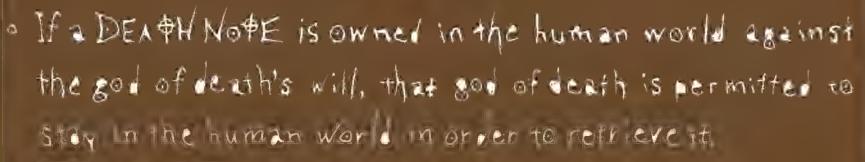








DEATH NOTE IT



死神が自分の所有すべきテスノートを え本意に入間界のものにされている場合 そのノートを取り戻す自的で入間界に居る事は許される。

In that case, if there are other DEATH NOTES in the human world, the gods of leath are not allowed to reveal to humans that DEATH NOTES owner or its location.

その時人間界に他にもクトか存在してした場合 人間にそのクートのある場所や所有者を教えてはならない。









まあ













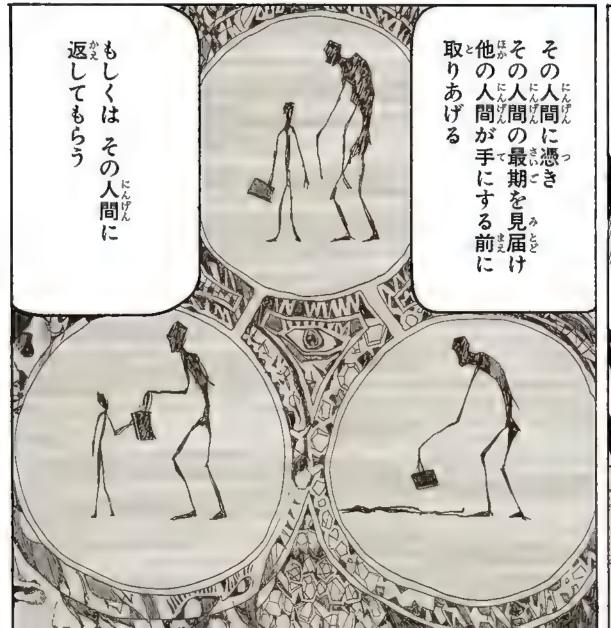


















すぐ捜せる を表表でも手に入れて を対するの内がわかれば を対するの内があがれて を対するの内があがれて を表表でも手に入れて を表表があがれがれば







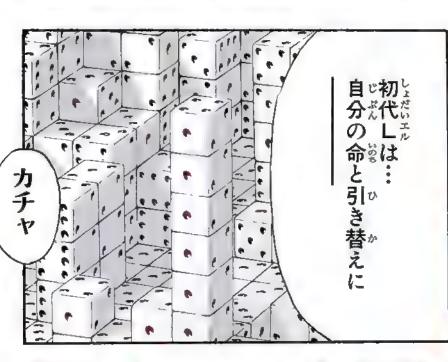
























































スパイの存在は きょうかいはん つう

感付いていましたが…











































しの後継者という事ではないでする。 この後継者という事ではないのもという事ではないのもののがなりをした事を個々にかなりを対した事を個々にかなりを対した。 まちろんでいる。 ことでは、 ことで









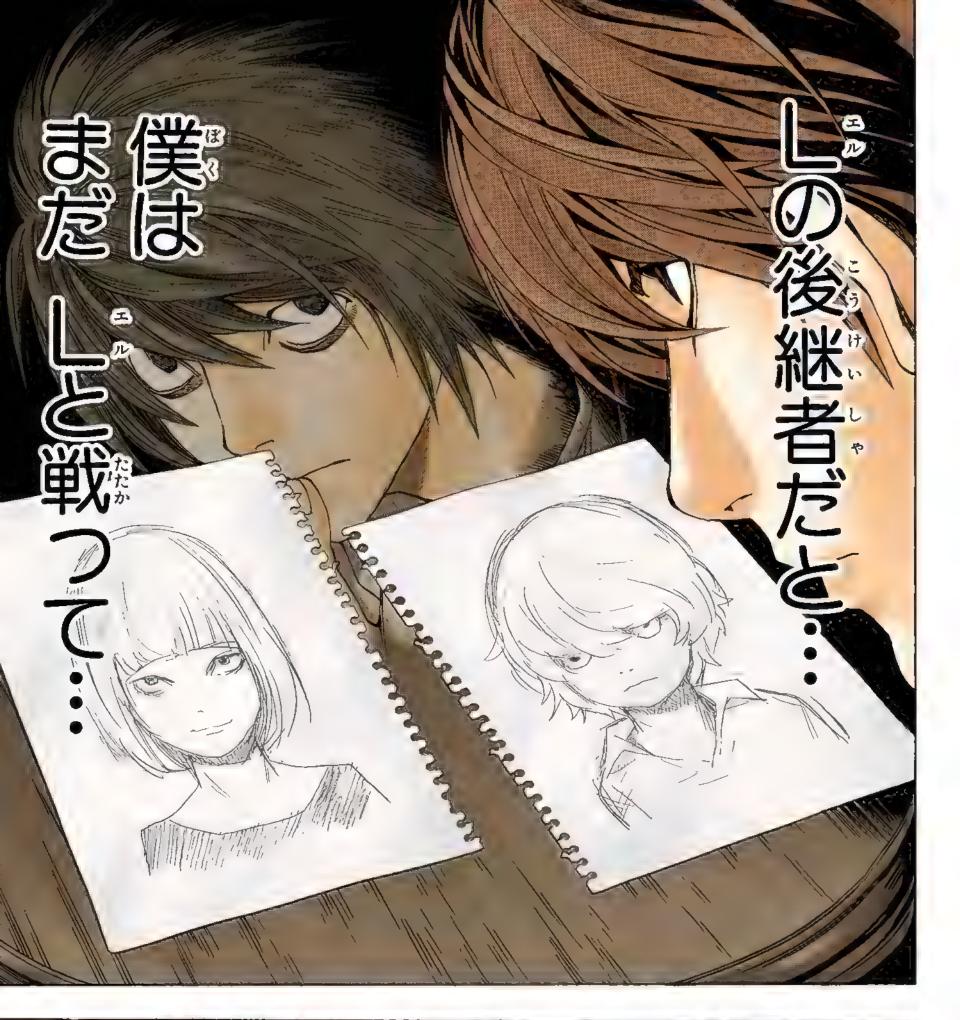
















DEATH NOTE



XLIV

olf the DEATH NOTE that the god of death owns is taken away by seing cheated by other 2008 of reath and so forth, it ran only be retrieved from the god of reath who is possessing it at the time. If there is no god of reath, but a human possessing if, the only way that the god of reath can retrieve it will be to first touch the DEATH NOTE and become the god of death that haunts that human. Then walt ontil that human dies to take it away refore any other human touches it or whenever the human shows a will to let go of it.

死神か自分の所有すべきテスノートを他の死神に駆られた等で失った場合。その時ノートに恐く死神から返してもらうしかない。 恐く死神かいない状態で人間が持っている場合は、 変く死神がいない状態で人間が持っている場合は、 変え、トに触りその人間に恐く死神となり。 その人間の最期を見届け他の人間が触る前に取り上げるか。 その人間に返してもらわなければならない。





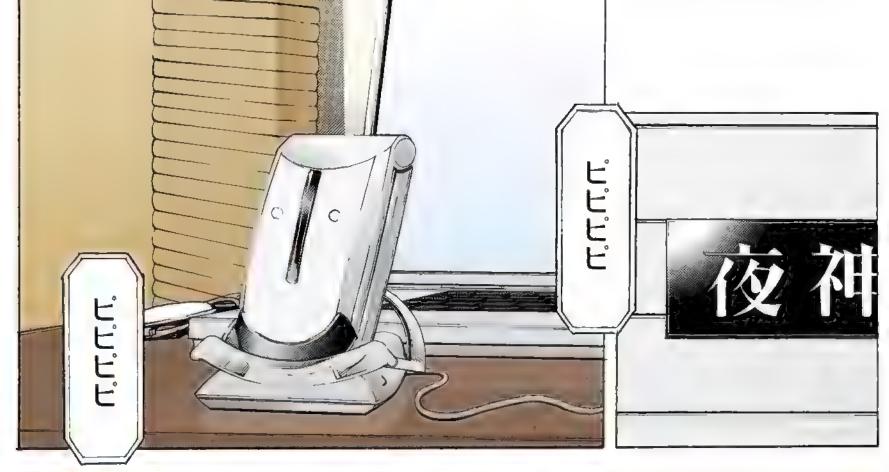


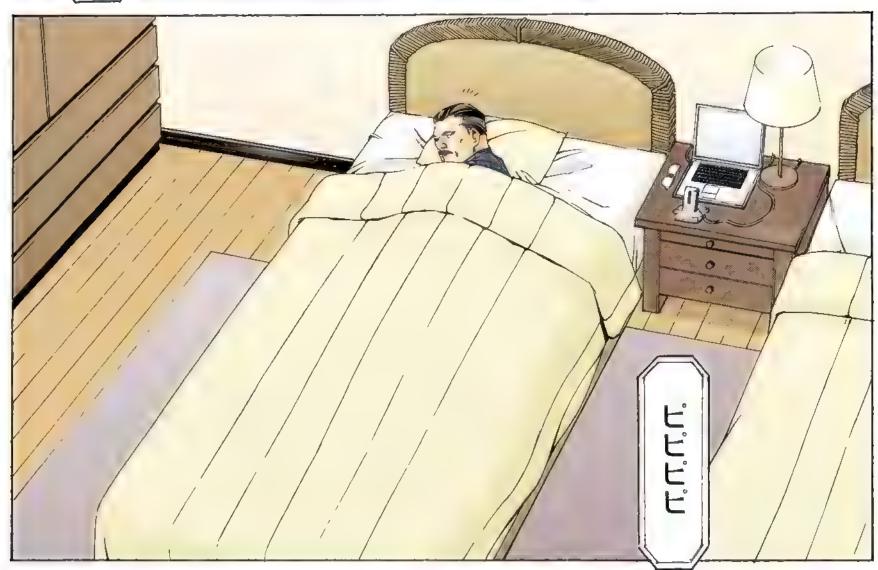




























何も言っては駄目だ「わからない」で通る 死神の存在や取引によってと予想されるが 明らかな事ではないし言う必要もない たとえノートの存在が公になったとしても 言うべき事ではない









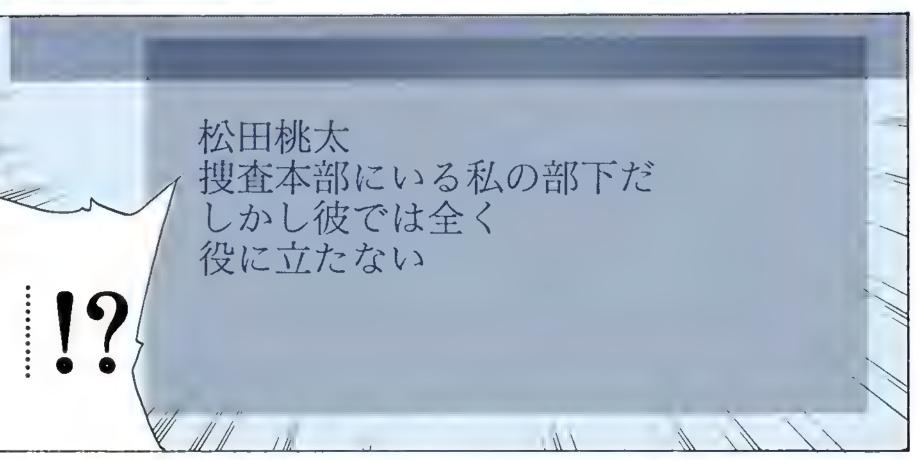




































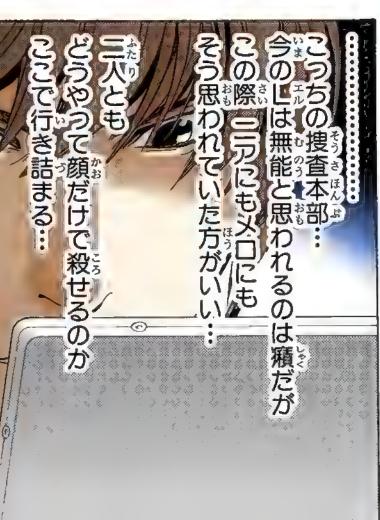




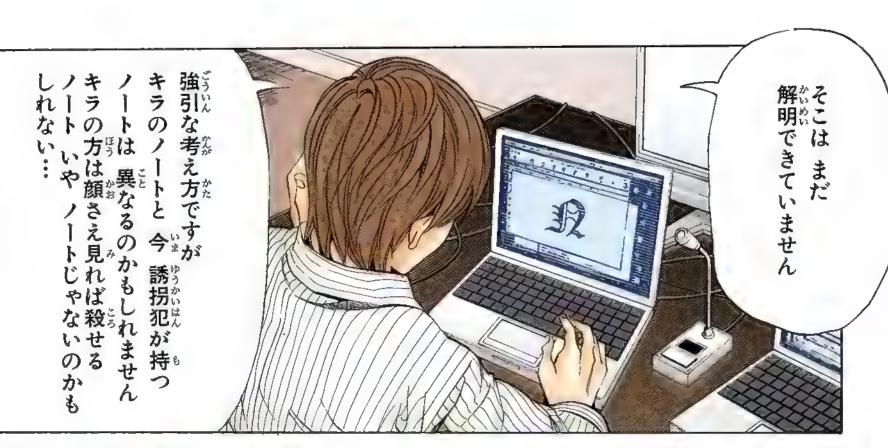








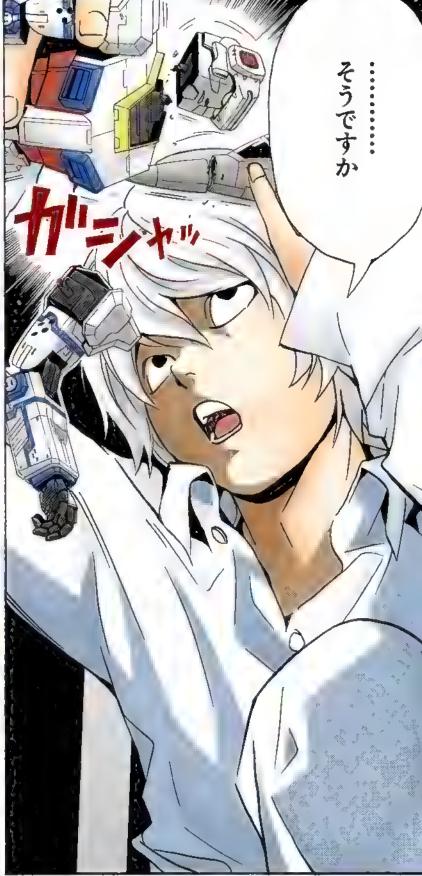






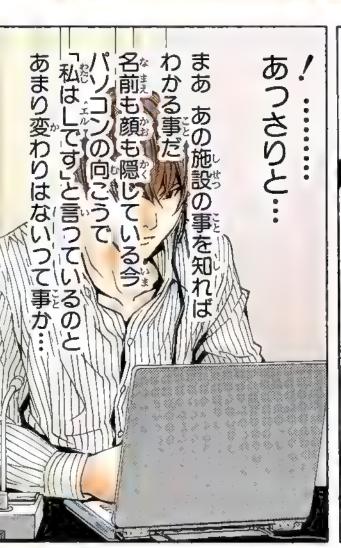










































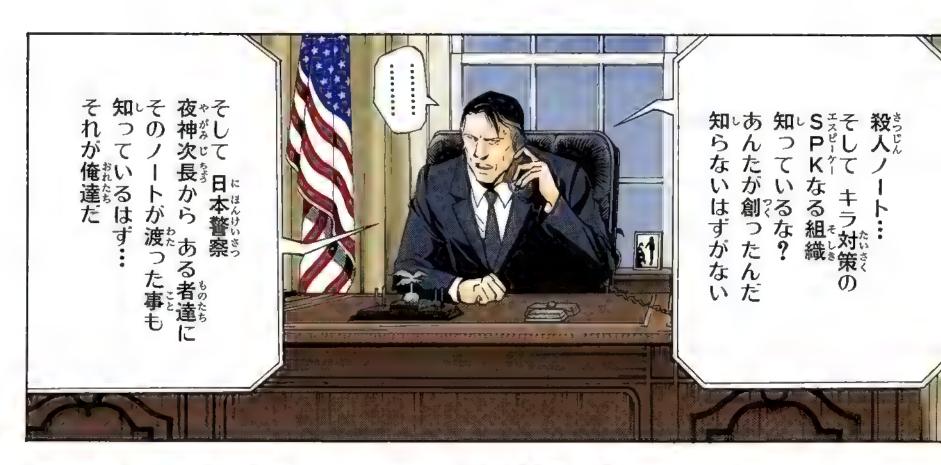


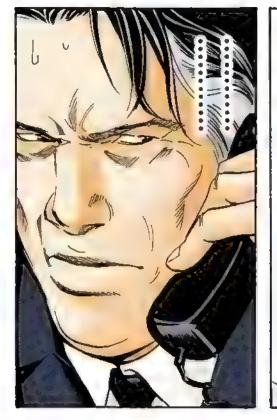




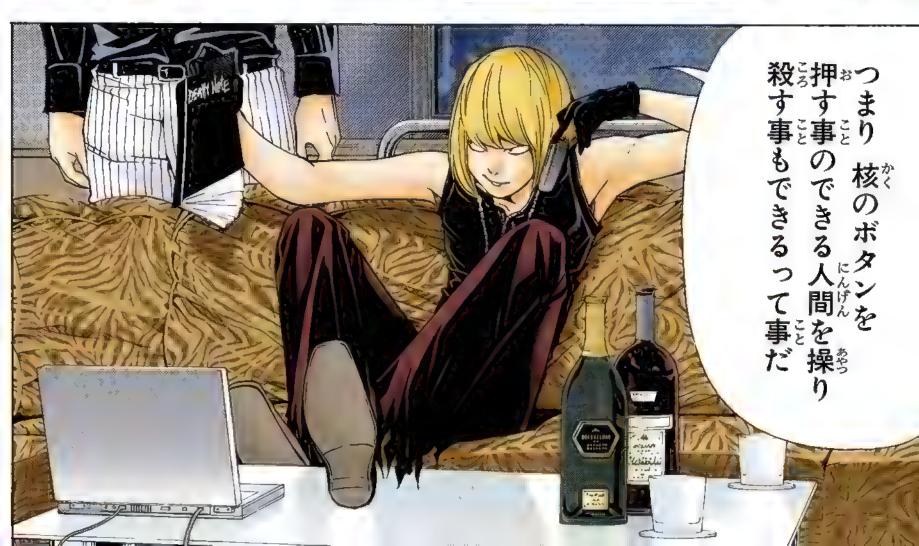
























DEATHOUSE IT



XLV

As long as the god of death has at least once seen a human and knows his/her name and life-span, the god of leath is capable of finding that human from a hole in the world of the gods of leath.

死神は 度でも顔を見て名前と寿命がわかっている人間ならば 死神界のたからその人間の居場所を知る事ができる。





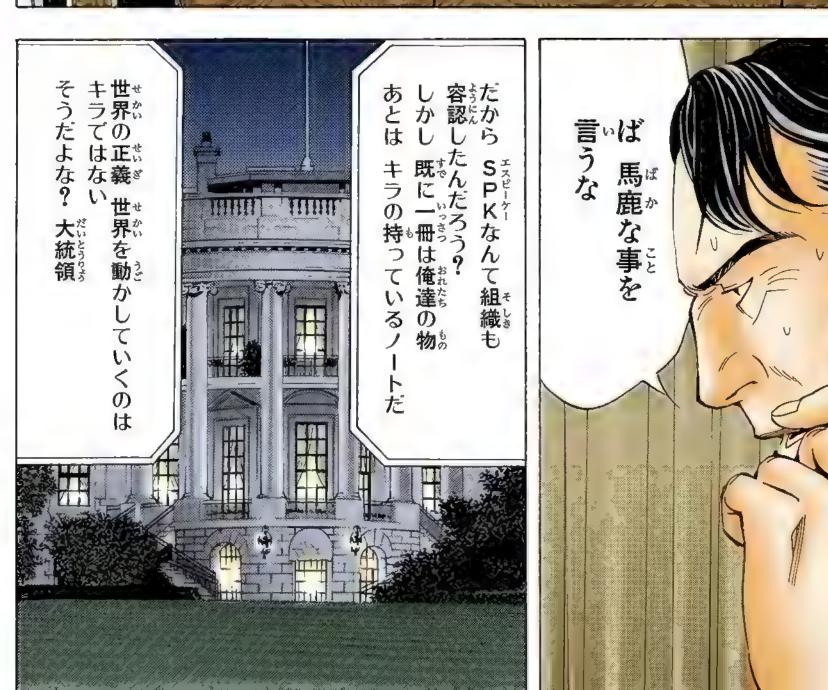








































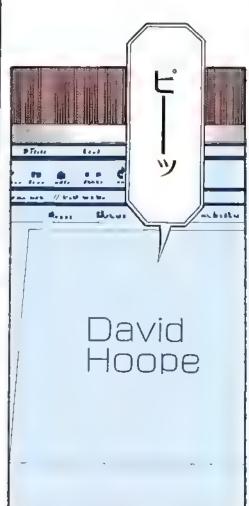




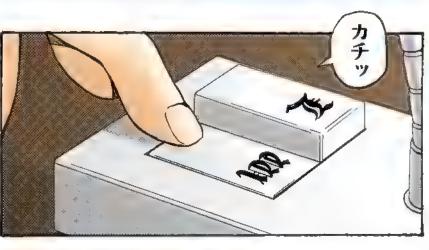






























































































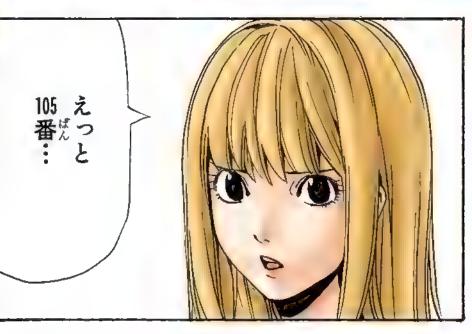


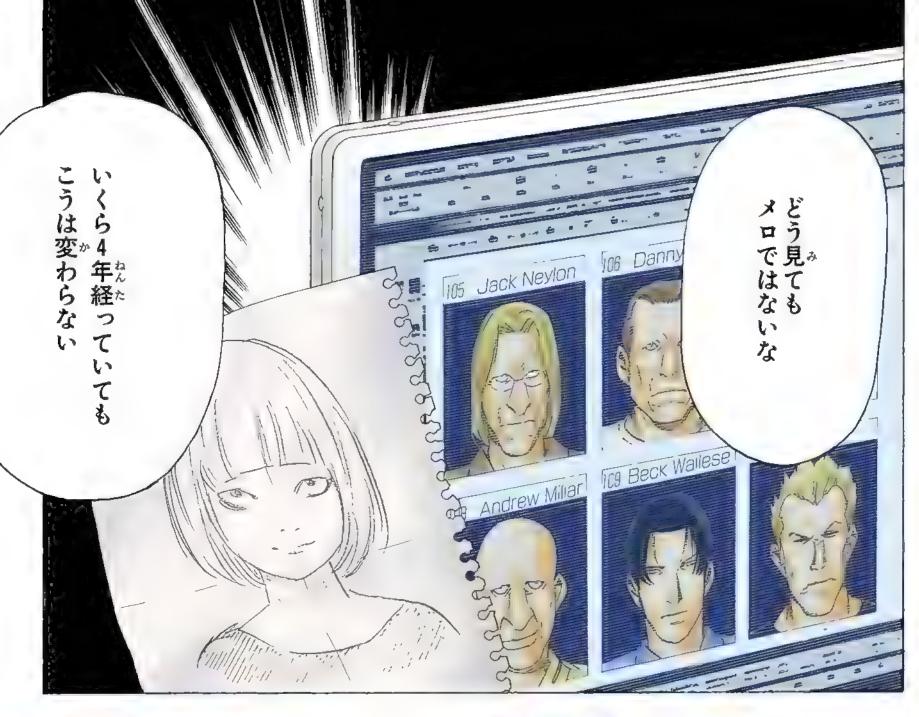


























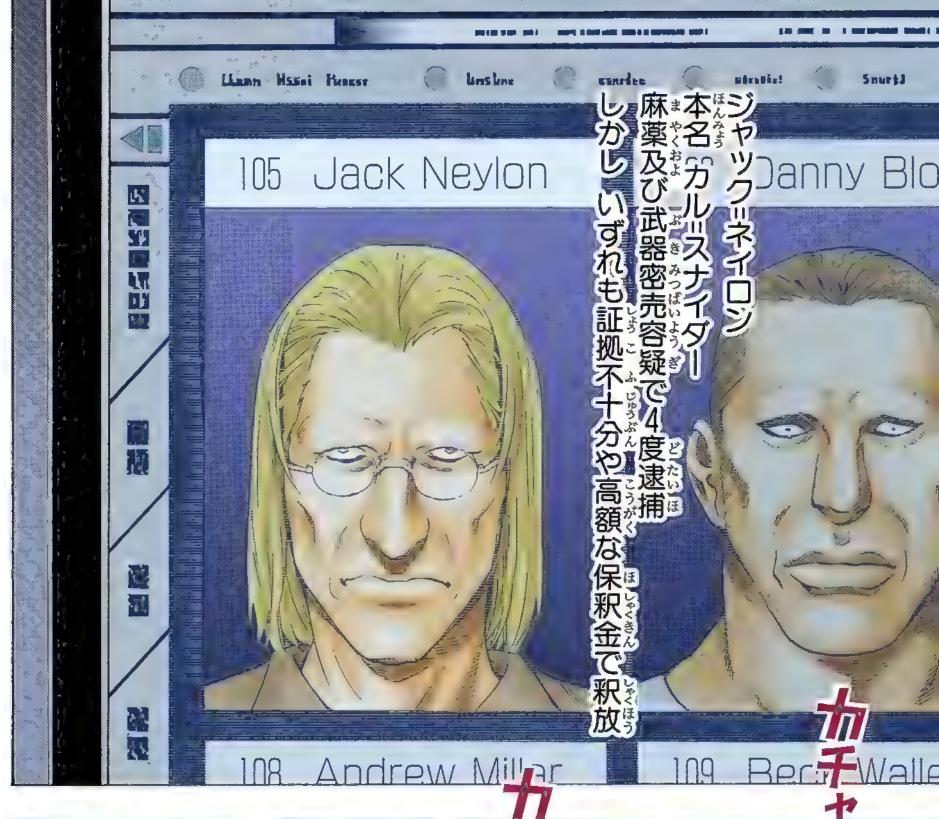


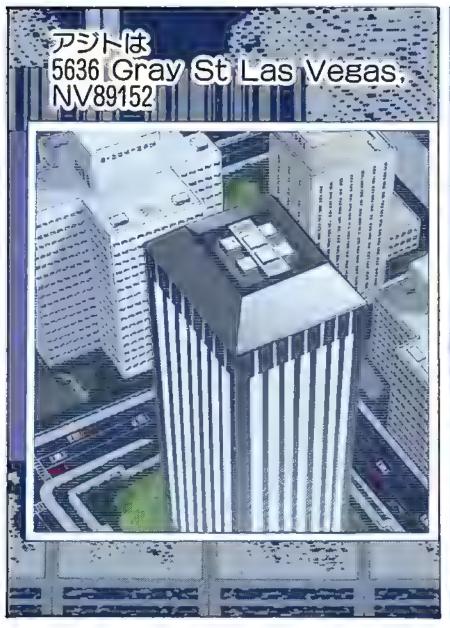


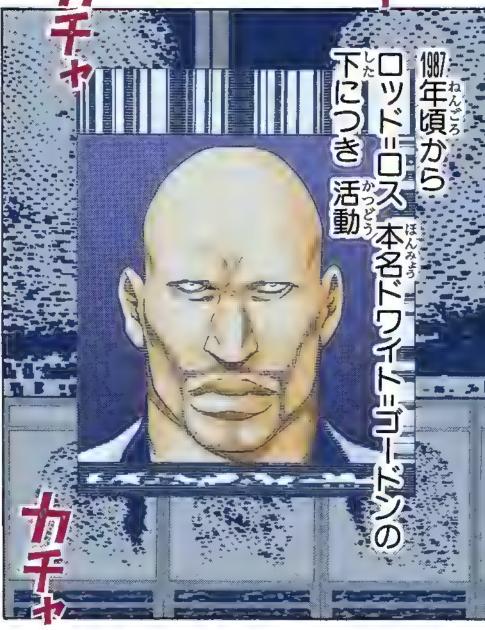


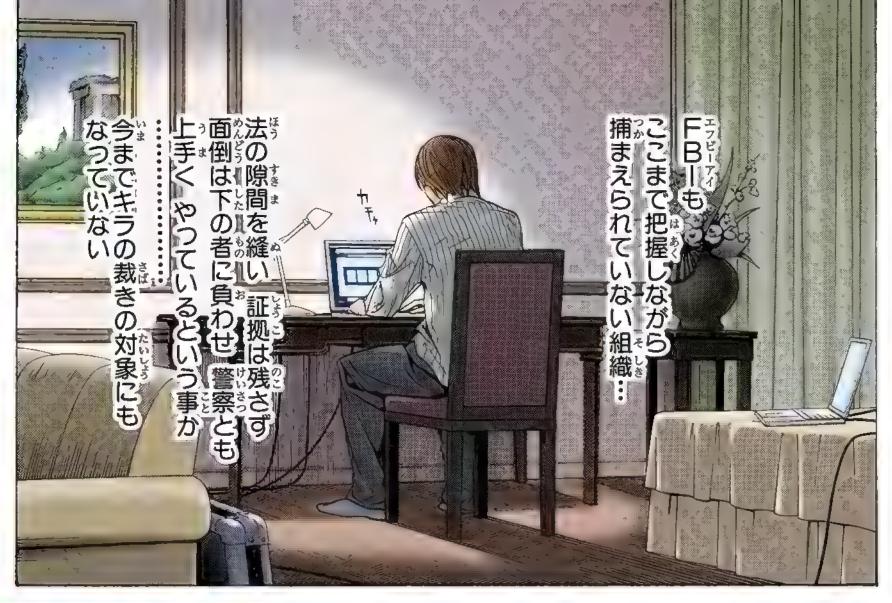






























































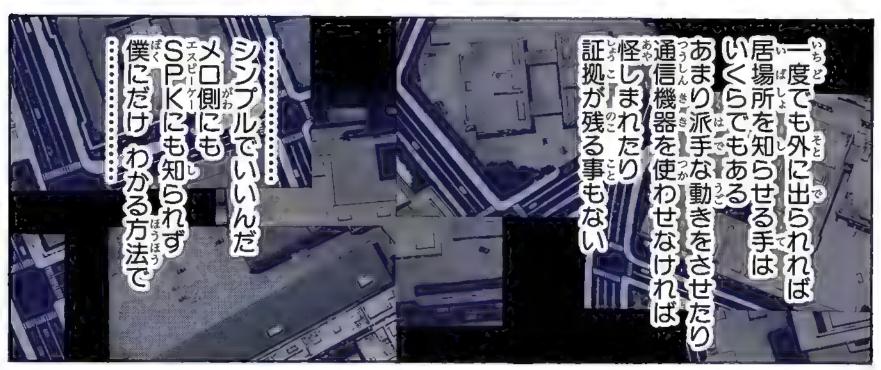






























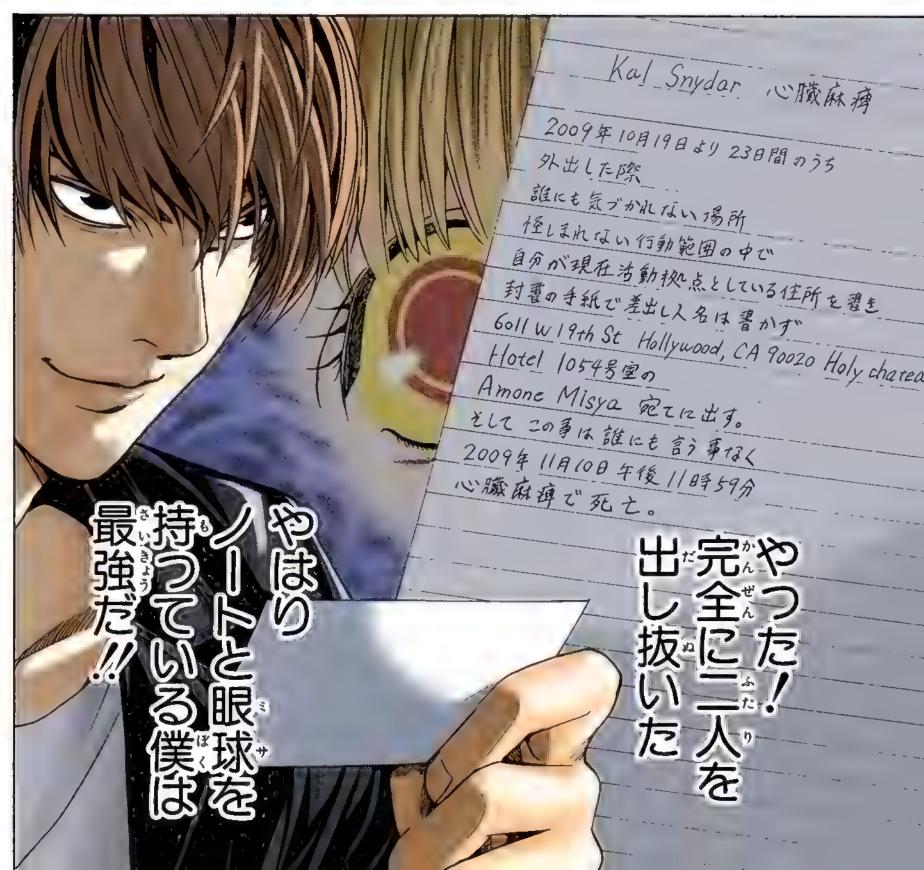
























































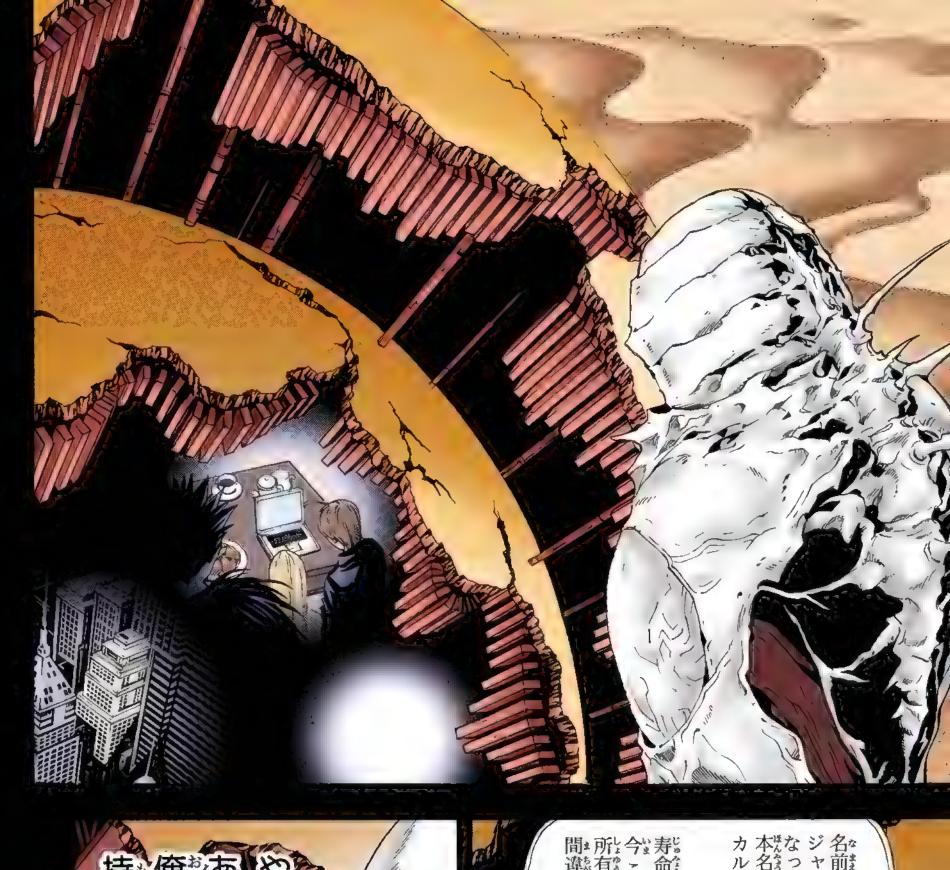






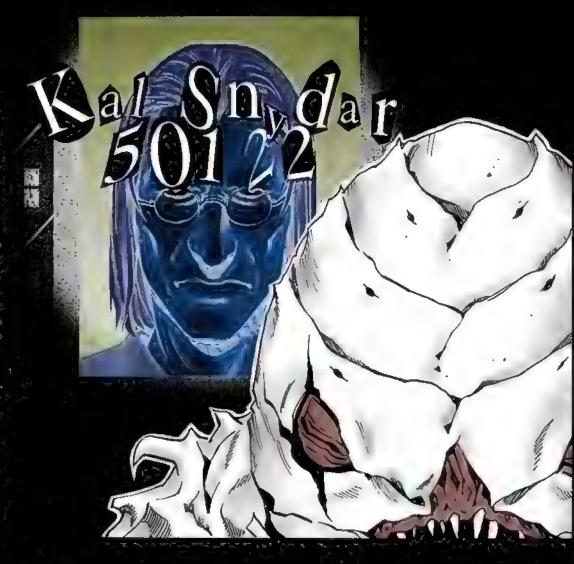
page. 70 \$











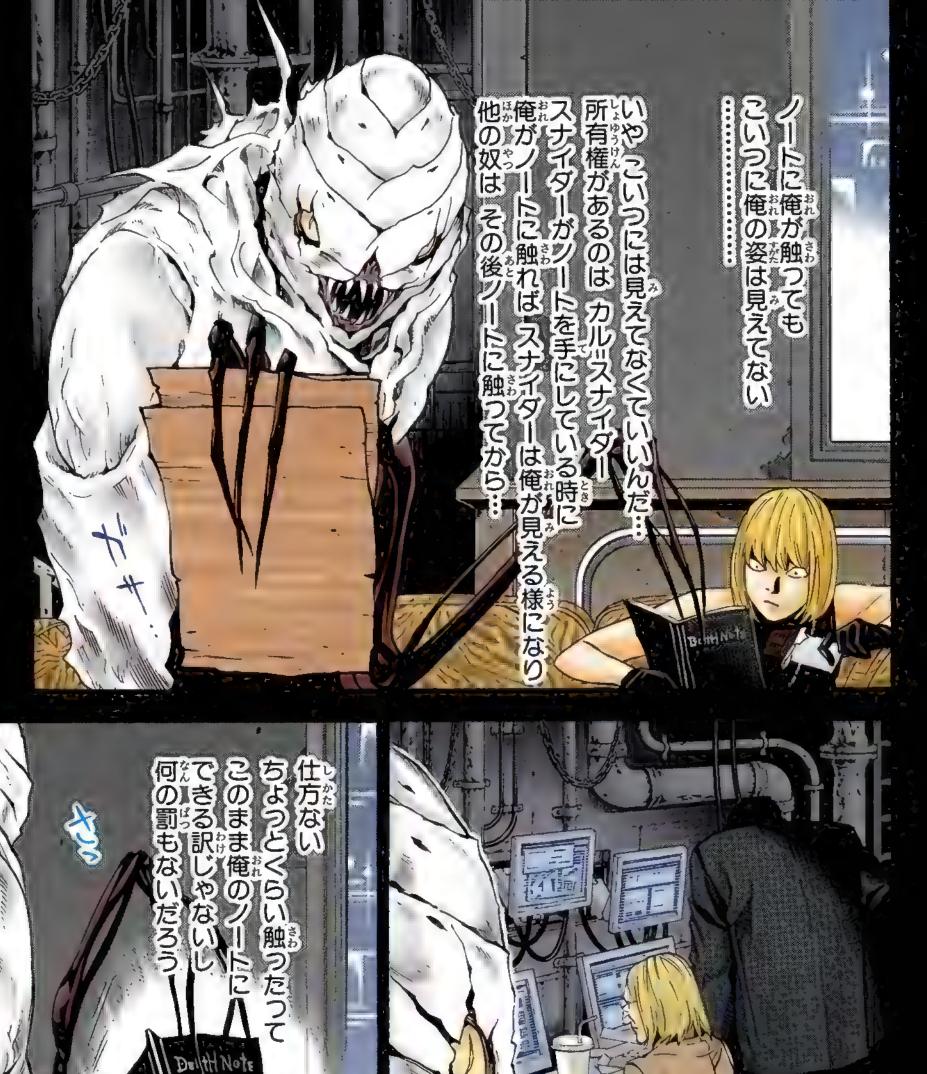


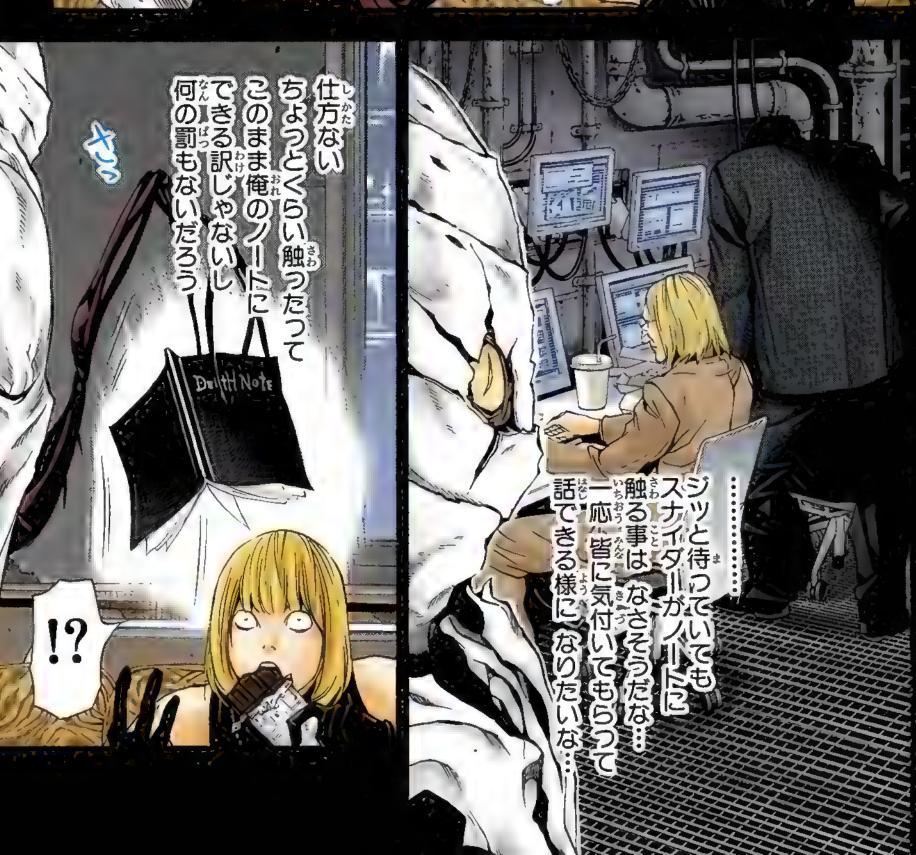
見つけたのか… 始動したぞ

を 利用されまくり がああ がいつの頭じゃ がある。 を がいっの頭じゃ















本当に ない とのノートに触った ない となくすると そのノートに触った 使えなくすると そのノートに触った 使えなくすると そのノートに触った ないない とびが ががれぬ」 このふたつは でっちあげなんだな このふたつは でっちあげなんだな

ふざけて書いたんだろうな 人間に使わす前に 死神が ああ それは絶対 嘘

書いてないんだからノートにルールなんて

13日上の方で二人使えば。 「13日上の方で二人使えば。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方で二人できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方でこ一人できる。」 「13日上の方できる。」 「13日上のうできる。」 「13日上のうる。 「13日上のうできる。 「13日上のうできる。 「13日上のうできる。 「13日上のうな。 「13日本にな。 「13































































たぶん落とし主の死神が… それを お前に… それを お前に… こんな事がなければたがでいたんだ。

何故 今さら 死神が出てくる 僕に最初に渡したノートだ あれは お前が







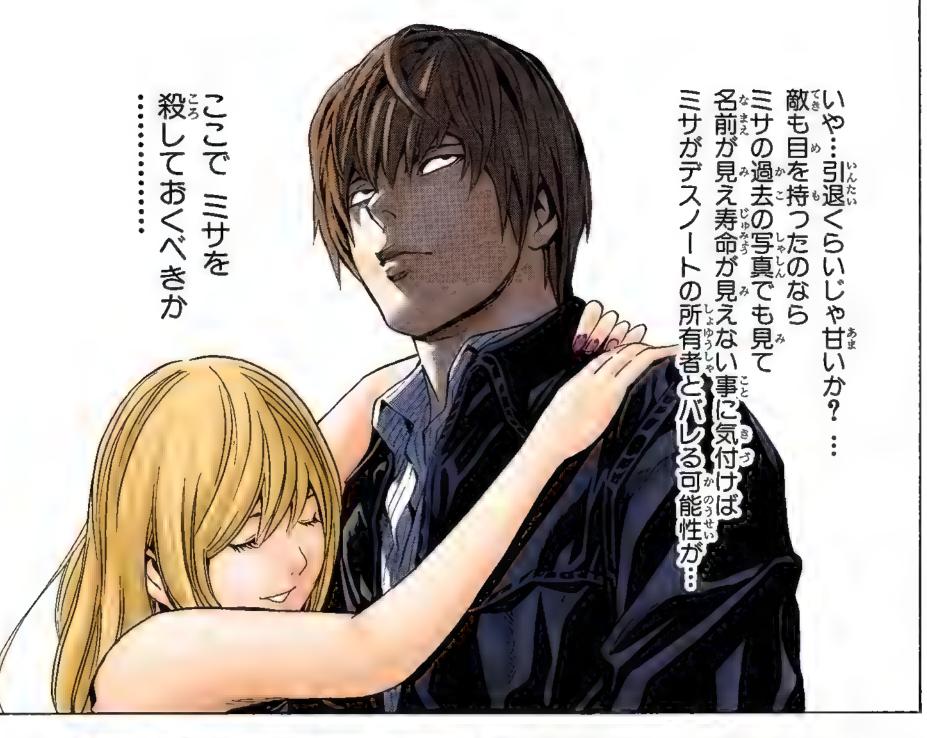














いざとなれば所有

「権を外し」また目の取引

ちの目がなくなり不

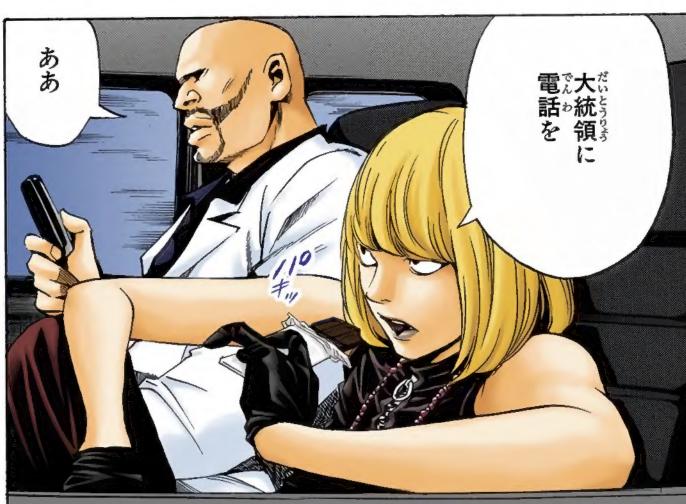
利になる

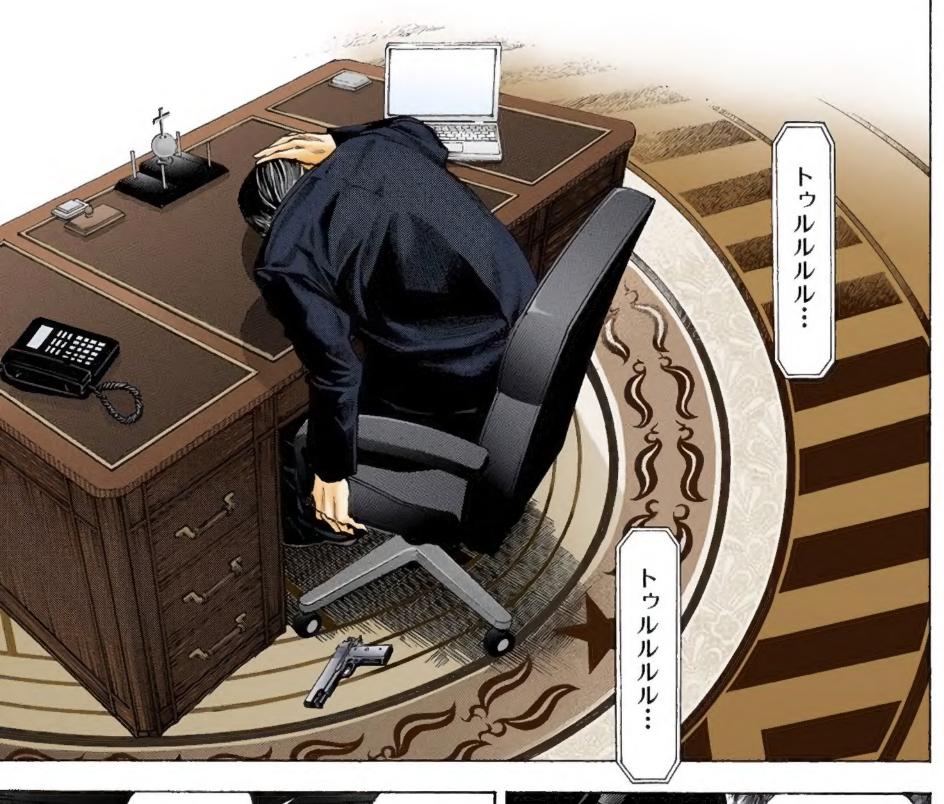








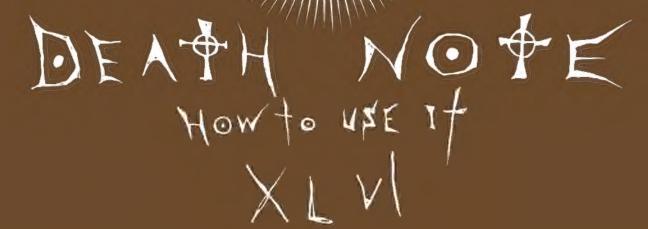














There are laws in the world of gods of death. If a god of death should break the law, there are I levels of severity starting at Level 8 and soing up to Level 1 plus the Extreme Level. For severity levels above 3 the god of death will be killed after being punished.

For example, killing a human without using the DENOH NOOE is considered as the Extreme Level. たとえば、矩弾がデスノート以外で代間を殺す筆は特級である。







デジタルカラー版 DEATH NOTE

8巻

大場つぐみ © 大場つぐみ 2005, 2012

小畑健

© 小畑健 2005, 2012

表紙使用フォント/©DIGITALOGUE

初版発行 2005 年 デジタル版発行 2012 年

発行所 集英社 http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、 無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載 を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人 的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなど の著作権保護技術を解除して行うことはできません。